

区	分	項	目	大阪北摂霊園6区1番石積補強改良工事 特記仕様書																							
総	則	摘	要	<p>(適用)</p> <p>本工事の施工にあたっては、本特記仕様書によるほか、大阪府都市整備部の「土木請負工事必携」(「土木工事共通仕様書」、「土木工事共通仕様書附則」、「土木工事施工管理基準」及び提出書類様式、各種基準・要綱等をいう。)によるものとし、原則として契約前の入札公告(随意契約による場合は見積り依頼)時における本特記仕様書交付開始日での最新版を適用するものとする。ただし、それ以降に改正等があった場合は、契約期間中に受発注者間で協議の上、必要に応じて最新版の適用に代えるものとする。</p> <p>なお、土木請負工事必携は以下のホームページに掲載している。</p> <p>(https://www.pref.osaka.lg.jp/o130030/jigyokanri/giken/index.html)</p> <p>(優先順位)</p> <p>建設工事請負契約書第1条に定める設計図書の特記優先順位は、①質問回答書(連絡事項登録を含む。)、②特記仕様書、③図面(数量総括表を含む。)、④土木工事共通仕様書附則、⑤土木請負工事必携(④を除く。)とする。</p> <p>(見積参考資料)</p> <p>設計図書のほかに提示する見積参考資料は、あくまでも見積の参考資料であり、入札参加者の適正・迅速な見積に供するため参考を示した一資料に過ぎず、契約上の拘束力を何ら生じるものではない。このため、施工方法等工事目的物を完成させるために必要な一切の手段については、受注者がその責任において定めること。工事の実施に当たっては、この趣旨を十分に理解し、事故発生等を招かないよう、その防止措置に留意すること。</p>																							
工	期	<p>(工期日数)</p> <p>工期には、施工に必要な実日数(実働日数)以外に以下の事項を見込んでいる。</p> <table border="1"> <tr> <td>①準備期間</td> <td>40日間</td> </tr> <tr> <td>②後片付け期間</td> <td>20日間</td> </tr> <tr> <td>③雨休率</td> <td>0.7</td> </tr> <tr> <td>④年末・年始抑制期間</td> <td>令和6年12月29日から令和7年1月3日(土日・祝日等を含む) 6日間(土日・祝日等を含む)</td> </tr> </table> <p>ただし、工事発注後に抑制期間に変更が生じた場合は監督職員より指示するものとする。</p>				①準備期間	40日間	②後片付け期間	20日間	③雨休率	0.7	④年末・年始抑制期間	令和6年12月29日から令和7年1月3日(土日・祝日等を含む) 6日間(土日・祝日等を含む)														
①準備期間	40日間																										
②後片付け期間	20日間																										
③雨休率	0.7																										
④年末・年始抑制期間	令和6年12月29日から令和7年1月3日(土日・祝日等を含む) 6日間(土日・祝日等を含む)																										
4週8休の取組み	<p>【発注者指定型】</p> <p>本工事の実施にあたっては、受発注者双方が綿密な工程調整を行うことにより、原則、週休2日を確実に取得できるような施工計画を作成した上で工事に着手しなければならない。また、工事現場において4週8休対象工事である旨を工事看板等で明示するよう努めるものとする。</p> <p>なお、地域住民対応等で土曜日・日曜日の施工が必要となった場合は、監督員と協議のうえ、振替休日を取得することにより、4週あたり8日間の休工期(書類整理等内業も行わない)を確保するよう努めなければならない。</p> <p>この場合、休日(夜間)作業承諾書に必要事項を記載し、監督職員の承諾を得ること。</p> <p>また、本工事は4週8休の取得に係る費用を計上しているが、達成状況に応じて契約変更を行う。</p> <p>※4週8休工事実施要領は大阪府都市整備部「技術情報」のホームページに掲載している。</p> <p>(https://www.pref.osaka.lg.jp/o130030/jigyokanri/giken/4syu8kyu_kouji.html)</p>																										
建設副産物	<p>(特定建設資材の分別解体等・再資源化等への適切な措置)</p> <p>本工事における特定建設資材の分別解体等・再資源化等については、以下の積算条件を設定しているが、工事請負契約書の「解体工事に要する費用等」に定める事項は契約締結時に発注者と受注者の間で確認されるものであるため、発注者が積算上条件明示した以下の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。ただし、工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件により難しい場合は、監督職員と協議するものとする。</p> <p>① 分別解体等の方法</p> <p>(建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等(土木工事等)の場合)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工 程</th> <th>工 程</th> <th>作 業 内 容</th> <th>分別解体等の方法(解体工事のみ)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">工 程 ご と の 作 業 内 容 及 び 解 体 方 法</td> <td>①仮設</td> <td>仮設工事 □有 ■無</td> <td>□手作業 □手作業・機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>②土工</td> <td>土工 □有 ■無</td> <td>□手作業 □手作業・機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>③基礎</td> <td>基礎工事 □有 ■無</td> <td>□手作業 □手作業・機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>④本体構造</td> <td>本体構造の工事 ■有 □無</td> <td>■手作業 □手作業・機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>⑤本体付属品</td> <td>本体付属品の工事 □有 ■無</td> <td>□手作業 □手作業・機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>⑥その他 ()</td> <td>その他の工事 □有 ■無</td> <td>□手作業 □手作業・機械作業の併用</td> </tr> </tbody> </table> <p>※「分別解体等の方法」の欄については、該当がない場合は記載の必要はない</p>				工 程	工 程	作 業 内 容	分別解体等の方法(解体工事のみ)	工 程 ご と の 作 業 内 容 及 び 解 体 方 法	①仮設	仮設工事 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用	②土工	土工 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用	③基礎	基礎工事 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用	④本体構造	本体構造の工事 ■有 □無	■手作業 □手作業・機械作業の併用	⑤本体付属品	本体付属品の工事 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用	⑥その他 ()	その他の工事 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
工 程	工 程	作 業 内 容	分別解体等の方法(解体工事のみ)																								
工 程 ご と の 作 業 内 容 及 び 解 体 方 法	①仮設	仮設工事 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用																								
	②土工	土工 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用																								
	③基礎	基礎工事 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用																								
	④本体構造	本体構造の工事 ■有 □無	■手作業 □手作業・機械作業の併用																								
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用																								
	⑥その他 ()	その他の工事 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用																								

区 分	項 目	大阪北摂霊園6区1番石積補強改良工事 特記仕様書							
		② 再資源化等をする施設の積算上の所在地							
		特定建設資材 廃棄物の種類		所在地		受入条件		摘要	
		コンクリート塊（無筋）		茨木市泉原650番1ほか6筆		〇8時00分 ～17時00分			
		廃プラスチック類		高槻市東天川五丁目715番2		〇8時00分 ～18時00分			
	※上記②については積算上の条件明示であり、再資源化施設を指定するものではない。 なお、受注者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、現場 条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。								
	施工管理	(試験・規格値) 品質及び出来形の規格値は、土木工事施工管理基準及び規格値によるものとする。							
交通安全管理	(交通誘導警備員の配置について) 交通誘導警備員の配置条件については、下表のとおりとし、大阪北摂霊園管理事務所との打合せの 結果又は、条件変更等に伴い員数に増減が生じた場合は、監督職員と協議するものとし、設計変更の対 象とする。								
	工 種	配置場所	交通誘導警備 員	編 成		交代要員		備 考	
	全工種 (ただし張りコンク リート工を除く)	施工箇所	1名／日	交通誘導警備員B		無し			
	張りコンクリート 工	施工箇所	2名／日	交通誘導警備員B		無し			
	※「高速自動車国道」、「自動車専用道路」及び「都道府県公安委員会が道路における危険を防止するために必要と認めた認定 道路」において、警備業者による交通誘導警備業務を行う場合、交通誘導警備業務検定〔1級又は2級〕の合格証明証の交付を 受けた警備員の配置が必要となる。なお、交通誘導警備員A,Bの定義は以下のとおり。 ・交通誘導警備員A: 警備業者の警備員（警備業法第2条第4項に規定する警備員をいう。）で交通誘導警備業務（警備員等の検 定等に関する規則第1条第4号に規定する交通誘導警備業務をいう。）に従事する交通誘導警備業務に係る1級検定合格警備員 又は2級検定合格警備員。 ・交通誘導警備員B： 警備業者の警備員で、交通誘導警備員A以外の交通の誘導に従事するもの。								
	(交通誘導警備員の配置にかかる再委託承諾書の提出) 交通誘導警備員の配置にかかる再委託承諾書については、提出を必要としない。								
施工時間等	(施工時間) 施工時間は、大阪北摂霊園開園時間内の施工とし、17時には園外へ退出すること。また、休日（土・ 日・祝）及び監督職員が指定する日は原則として施工を行わないこと。やむを得ず休日・夜間施工を行う 場合は、交通処理図を作成のうえ、事前に監督職員と協議すること。 工事期間中は、「週間工程（予定）表」を監督職員及び大阪北摂霊園事務所へ提出すること。なお、大 阪北摂霊園の管理運営の都合上、工事時間及び工程の調整を行う必要が生じた場合は、監督職員の 指示に従うこと。								
材 料	工事材料の品質・ 検査（確認）	(品質証明書等) 受注者は、工事に使用する材料のうち土木工事施工管理基準 品質管理基準及び規格値に示す材料 の他に、監督職員の指示した材料の使用にあたっては、その外観及び品質証明書等を照合して確認し た資料を事前に監督職員に提出し、確認を受けなければならない。 工事材料については、施工計画書に材料名、品質、規格等を記載するものとする。							
そ の 他		・工事に伴い、墓碑へ損傷や汚れを生じさせないように適宜養生保護すること。 ・工事による墓碑への影響調査として、事前・事後に調査・確認を行うこと。 ・工事中、万が一墓碑等に損傷を与えた場合は、速やかに監督職員へ報告するとともに、受注者におい て損害に伴う補償を行うこと。							